

第29回微粒化シンポジウム

Twenty-ninth Symposium (ILASS-Japan) on Atomization

日本液体微粒化学会
第29回 微粒化シンポジウム実行委員会
委員長 天谷 賢児

第29回微粒化シンポジウム実行委員会では、新型コロナウイルスの影響に鑑み、オンラインを含め開催方法を検討しています。

開催方法が決定次第、日本液体微粒化学会のホームページ (<http://www.ilass-japan.gr.jp/>) でアナウンスさせていただきます。また、学会会員の皆様にはEメールでもご案内させていただく予定です。

主催 日本液体微粒化学会 (ILASS-Japan)・日本エネルギー学会

協賛 ILASS-Korea, エネルギー・資源学会, 応用物理学会, 化学工学会, 可視化情報学会, 自動車技術会, 静電気学会, 石油学会, 日本画像学会, 日本ウォータージェット学会, 日本エアロゾル学会, 日本化学会, 日本ガスタービン学会, 日本機械学会, 日本原子力学会, 日本工業炉協会, 日本航空宇宙学会, 日本混相流学会, 日本耳鼻咽喉科学会, 日本伝熱学会, 日本塗装技術協会, 日本塗装工業会, 日本燃焼学会, 日本農作業学会, 日本バーナ研究会, 日本マリンエンジニアリング学会, 日本薬学会, 日本流体力学会, 農業食料工学会, 農業施設学会, 農業農村工学会, 粉体工学会, 粉体粉末冶金協会 (依頼中を含む)

1. 開催趣旨 微粒化技術は、エネルギー機器・粉体製造・医薬・農薬・食品・塗装・環境制御など、広く利用されているためその重要性はますます高まっています。本シンポジウムは、多方面からの研究者・技術者が集まり、研究成果や研究開発中に生じた問題点や解決策の報告をとおして、産官学が一体となって微粒化技術の新しい展開を図ることを目的としています。
2. 開催要領 日程：2020年12月17日（木）－18日（金）
場所：桐生市市民文化会館
(〒376-0024 群馬県桐生市織姫町2-5)
JR桐生駅より徒歩9分
詳細は <http://www.kiryu-piif.jp/access/index.html> をご参照下さい。
3. 内容 一般講演, 特別講演, 技術懇談会および微粒化関連の機器展示とカタログ展示等を企画しております。
オーガナイズドセッションのテーマとオーガナイザ
① 高時間・空間分解能計測 座間 淑夫 (群馬大学)
② 熱・環境マネジメント 天谷 賢児 (群馬大学)

- 一般講演： ◆ 噴霧燃焼, 噴霧冷却, 表面処理等の工業技術における微粒化
◆ コロイド, エマルジョン等の化学工業における微粒化
◆ 液体の分裂機構, 噴霧の挙動, 二相流等の流体力学的解明と微粒化
◆ 液滴の蒸発・混合気形成過程, 混相流, マイクロバブル
◆ その他微粒化関連分野

一般講演の種類：次の2つがあります。

- (1) 研究講演 [A4原稿4 - 8頁]：研究や開発の成果を公表するもの。
- (2) 速報講演 [同2 - 4頁]：研究や開発途中の新事実や問題点を指摘するもの。
資料や事例なども含みます。

なお、講演の採否は学会にご一任下さい。

優秀講演賞：2020年1月1日時点で40歳以下の若手講演者を対象にした優秀講演賞の表彰を行いません。

日本エネルギー学会奨励賞：日本エネルギー学会の会員で講演時に35歳以下の方は日本エネルギー学会奨励賞候補者の推薦対象になります。

4. 実行委員会

委員長	天谷 賢児 (群馬大学)
副委員長	古畑 朋彦 (群馬大学)
幹事・講演論文集担当	荒木 幹也, ゴンザレス・ファン (群馬大学)
幹事・会場担当&参加担当	座間 淑夫, 矢野 絢子 (群馬大学)
幹事・広報担当	尾形 陽一 (広島大学)
幹事・表彰担当	瀬尾 健彦 (山口大学)
幹事・機器展示依頼担当	駒田 圭介 (福岡工業大学)
委員	三上 真人 (山口大学), 森上 修 (九州大学), 井上 智博 (九州大学)